

では2時間後に最大の差を示した。高蛋白食投与群では僅かに高い値を示し、高脂肪食、Secretin、Vitamin-B₁、B₂、B₅、B₁₂の投与群では、脾：肝の濃度比を低下させる結果となり、前処置としては無効であった。又脾及び肝の単位重量当り摂取率を比較すると、高含水炭素食、Pancreozymin 投与例では、対照群に比し脾は高くなり肝では低下している。PHPS では脾、肝とも高い値を示した。以上、⁷⁵Se-Selenomethionine による脾シンチグラムをより明確にするため、諸種の前処置を行なった成績から、2～3の興味ある知見についてのべた。

質問：篤海良彦（広島日赤病院放射線科）①脾、肝の最高集積率が3～4時間という結果は、諸家の云う30～50分乃至1時間前後というのと違うがどうか。②日本では多く前処置をしないが、先生は前処置をした方がよいという結論ですか。

答：得能恒夫（岡山大学砂田外科）脾の⁷⁵Se-Selenomethionine の uptake は注射後30分と3～4時間後に高い値を示します。ただ注射後10', 20', 40', 50'は今回は検討していないのでその時間での値は判りません。②今回の実験では犬を用い、これら前処置が人にすぐ適応出来ると限らず、今後臨床にて症例を重ねて行きたいと思っています。

14. 脾臓シンチグラムの経験例について

湯本泰弘 難波経雄 木原 彊
太田淳夫
(岡山大学 小坂内科)

⁵⁷Se-Selenomethionine 投与後、Scinticamera, 東芝製ユニバーサルシンチスキャナーにより Scintigram をとり、同時に Pharmacoduodenography を併用した方法：Haynic にしたがって5例については絶食後 Pancreozymin を体重1単位/kg, 2時間後⁷⁵Se-Selenomethionine 3 μ Ci/kg を静注し、Probanthine 15mg を経口投与、30分後 Scanning 開始、第6例以後は前処置はなく Finaling 1.0g 投与のみで行った。検索対象：正常4例、脾癌4例（頭部3、体部1）、嚢腫2例、慢性脾炎2例、閉塞性黄疸2例、肝硬変2例、計16例である。結果：1) ⁷⁵Se-Selenomethionine による脾シンチグラムで前処置の有無はさほど影響を与えない。2) 肝疾患特に肝硬変で肝摂取は減少し、脾機能が正常である場合には脾臓への取込みが相対的に増加するため脾像をはっきりと認めた。3) 脾頭部癌では Pharmacoduodenography がもっとも有力な診断の手段であるが、体及び尾部においては脾シンチグラ

ム及び腹腔動脈撮影がよりすぐれた診断法である。3者及び Secretin Test 併用により脾癌診断率を向上させることが出来る。4) 脾炎で取込みの低下を認め脾炎診断の一助ともなる。5) 脾シンチグラム欠損像を示すもののなかに脾嚢腫、後腹膜腫瘤の各一例を経験し又正常で体部の不完全欠損を認めたが他の検査で正常であった False Positive の一例を経験した。脾癌診断には判読に注意をすべき点と考える。他の諸検査との併用で診断を確定する必要がある。

15. 脾癌での Angioscanography の試み

勝部吉雄 石川宏輔 島田 誠
鈴木謙三 竹下昭尚
(鳥取大学 放射線科)

Angioscanography を脾疾患に応用する場合は、当然腹腔動脈と上腸間膜動脈の両方に連続的に¹³¹I-MAA を注入せねばならない。しかしこの場合、腸管にも Activity がみられ、かつ、他の門脈系の病変によっても Activity の分布状態が異なるので必ず経時的にスキャンを行なって診断する必要がある。我々は各々の動脈に200 μ Ci 前後を注入するが、正常例では3日後には脾以外にはほとんど Activity がみられない。しかし脾癌では陽性スキャンが得られることが多い、また動脈造影で腫瘍血管が明らかでない場合に陽性スキャンが得られることもあるので動脈造影の補助的診断法として有用である。一方壊死に陥ったものでは陰性スキャンがえられるので注意を要する。

16. ラジオアイソープによる多発性 嚢胞腎の機能と診断

太田善介 小川紀雄 倉田典之
(岡山大学 大藤内科)
石合省三
(香川県立中央病院外科)
大林 幸 ○大林誠一
(キナシ 大林病院)

多発性嚢胞腎は比較的頻度の高い先天性異常の疾患であるが、病期が進行するまで気付かれず、開腹又は解剖時発見される事が多い。昭和42年より44年まで当科に来院（診断された13例の多発性嚢胞腎につき、¹³¹I—ヒップランレノグラフおよび²⁰³Hg—ネオヒドリンレノシンチグラフによる腎機能検査とその診断の有用性を検討した。